



4月16日～6月5日

二色の浜で潮干狩りが行われました。
 今年は、ゴールデンウィーク後半は天候にも恵まれ、大勢の家族やグループで賑わいました。楽しい思い出とともに、お土産用のアサリを持ち帰る姿が見られました。



4月25日

貝塚米穀小売商業組合様から、中学校のICT教育用としてタブレットスタンド18台をご寄贈いただき、市から感謝状を贈呈しました。
 有効に活用させていただきます。ありがとうございます。



訓練士によるしつけ教室

フリーフライト競技



動画はこちら

4月16日・17日

市立ドローン・クリケットフィールドで「JFAフリスビードッグ公式選手権(殿堂犬フェスタin大阪貝塚)」が開催されました。飼い主と犬との息の合った姿や犬の躍動感あふれる演技に、見学者から拍手が湧き起こっていました。ほかに、市民を対象に「フリスビードッグはじめ方教室」や「訓練士によるしつけ教室」が行われました。



5月16日

音訳奉仕員養成講習会(第2回目)が行われました。音訳活動は、視覚障害があるかたのために図書や広報類を読んでCDなどに録音し、提供します。会話と異なり、聞き手が自然に聞き取れるよう、流れるように音訳することが大切です。受講者のみなさんは、読む速度やアクセント、読み間違いなどに気を配りながら課題文章を音訳していました。

受講者のみなさんは、読む速度やアクセント、読み間違いなどに気を配りながら課題文章を音訳していました。

5月20日

本市の行政相談員の今井藤子様(久保)が退任され、総務大臣および市から感謝状が贈呈されました。今井さんは、平成15年6月1日に委嘱を受け約19年にわたり、市民と行政の架け橋となり活躍されました。ありがとうございました。



市長 今井藤子様 近畿管区行政評価局長



動画はこちら

5月16日

山手地区公民館で「ダイエットボクササイズ」(第1回目)が行われ、21人のかたが参加しました。ボクササイズは、ボクシングの動作をベースにしたエクササイズで、全身を使うためダイエットに効果的だそうです。参加者は、音楽のリズムに合わせてステップをきざみ、フットストレートやフックなどのパンチをくりだしていました。運動不足解消だけでなく、ストレス発散にもなりそうですね！



5月20日

コスモシアターで「憲法週間市民のつどい～差別と向き合うマンガたち」が開催されました。講師の吉村和真さんは「私たちは固定観念(認識)などがあるからこそ、マンガに共感し感動できる。してはいけない差別(行為)とは区別し、マンガで描かれていることを感じてほしい」と話されていました。

参加者は、マンガという身近な存在の中で人権について考える機会になりました。

問合せ先

秘書課 ☎072・433・7316

クリケットフィールドでは、予約での利用のほか、一般開放日も設けています。緑鮮やかな天然芝が広がる1.2ヘクタールのフィールドでは、ピクニックやボール遊びなどもお楽しみいただけます。
 また、今年10月には「女子東アジアカップ2022」の開催が決定しています。ぜひ観覧にお越しください。



また、4月29日・30日には、栃木県佐野市国際クリケット場で開催された日本プレミアリーグの試合を観戦しました。佐野市の金子市長や日本クリケット協会の宮地事務局長と面会し、共にクリケットを通じた交流を深めていくことで意見が一致しました。

4月21日、私の母校である早稲田大学を訪れ、大学公認クリケットサークル「ワイヴァーンズクリケットクラブ」のみなさんとお会いし、これまでの本市の取組みやクリケットフィールドの魅力をお伝えしました。



市長行動録 クリケットを活用したまちづくり

クリケットは英国が発祥で、世界的には100以上の国で親しまれている人気スポーツです。市ではクリケットを活用したまちづくりを進めており、平成30年、日本クリケット協会、関西クリケット協会と「クリケットのまちづくりの推進に関する協定」を締結し、せんごくの杜防災広場に西日本最大のクリケット拠点となるフィールドを整備しました。フィールドは令和2年10月にオープンし、これまで「ジャパンカップ関西大会決勝戦」などが開催されました。

私は、貝塚ならではの施設であるこのフィールドをもっとPRし、クリケットを機会として貝塚のを知っていただき、来訪者との交流、さらには国際交流の進展につながることを期待しています。



つげさん Facebook



つげさん Twitter

